

金星の内合を撮る

去る10月28日に金星が内合になりました。内合の前後には金星は細い三日月状になります。条件が良いと、金星の気分で散乱した光で三日月の円弧が180度以上となって見えます。この細い金星の姿を撮りたくていつも内合の前後に狙っているのですが、なにせ1年半に1度の現象で天候の具合もあるので意外にチャンスはめぐってきません。

今回は、内合直後は天候が悪かったものの、6日後の文化の日に好天に恵まれて撮影に挑みました。自宅で撮影するときは赤道儀のセッティングの問題もあってなかなか導入が難しかったのですが、今回は松阪市天文台の望遠鏡で自動導入したのでまったく楽チンでした。あとは、太陽の光がレンズに入らないようフードを延長したり、ドームのスリットを調整したりで比較的コントラストの高い写真を撮ることができました。しかしながら、当日は強い風が吹いていたもので、何枚撮ってもブレた像しか得られません。さらには、大気のパリズム効果でRGBが南北にずれて像を悪化させています。

ここは下手な鉄砲の要領で何百枚も撮影してそのなかからいくつかの良像をコンポジットしてみました。結局は肉眼で見えるようなシャープな姿とは違って、なんとなく太った金星像になってしまいました。

参考のために1枚撮りの写真も掲載しますが、とても細い弧になっているのがわかります。11月3日の輝面比は約1%でしたから、視直径約1分に対して弧の幅はたったの0.7"となります。また、肉眼では明らかに円弧が180°以上に伸びて見えていたのですが、シンチレーションに阻まれて写真ではそこまで撮ることはできませんでした。

ということで、リベンジについては次回に期待をかけることになるので、いったいいつのことやらと調べてみたら、次回の内合は2012年6月6日でした。しかも当日は、金星の日面経過が起こるんですね。前回の日面経過は天候が悪くて見えなかったもので、特に期待です。さらにその次の日面経過までは寿命が続かないし・・(2117年12月11日)



上:1枚撮 下:8枚コンポジット



ちょっと埋め草コラム エヴァンゲリオン

ちょっと前、Kittyちゃんのグッズでトルソー型のペットボトル飲料(ただのミネラルウォーター)が販売されていましたが、そのトルソーがいつの間にかエヴァンゲリオン関連グッズに化けていました。

面白半分で購入して眺めていて、つい「これをリアルに塗ってみたら・・・」と善からぬ考えが浮かび、昔使っていたエアブラシを出してきて塗装してみました。(右写真)

いまのところ単色で塗ただけですが、はてさてこれ以上のディテール作業を行うかどうか。。ちょっとえっちな



メカが大好き BS アンテナのこと

地デジ化の移行の関連で、我が家のケーブルテレビの配信も専門チャンネルのアナログ放送が止まることになりました。自分としては、専門チャンネルは別途スカパーフェク TV を契約しているので何も問題は無いのですが、これにあわせてアナログ BS も道連れに止まるということで、これには困ってしまいました。それに受信料を衛星契約していますし・・・ そこで、急遽 BS アンテナを設置することにしたのですが、最近の BS アンテナは、CS の弱い電波も受信できるようになっているせいか、昔よりアンテナ径が大きくなっていて、実家の古いパラボラは 30cm ほどしかないのに、新しく買ってきたアンテナは 45cm ほどもありました。不安を覚えつつ実際にベランダに据えてみると、手すりにつかえて目的の方向に向かないことが判明して設置工事は立ち往生してしまいました、

結局、写真のように窮余の策としてアンテナの端っこを金ノコで切り落とす荒療治に出ることで快適に受信することができるようになりました。

ただひとつの欠点は、画面の右端が欠けることです。(これはウソ)(^_^)



Books & CDs 数学ガール/結城浩

「萌え」の衣を着ることで、もともとは難解なテーマの書籍がバカ売れしてしまう現象がちらほら見えています。

それを戦略的に実行したのが例のドラッカーの本ですが、本日のお題はそれではありません。

今回紹介する本のテーマは数学です。主人公の「僕」と、そのまわりの 3 人の少女が高校を舞台にして数学の数々の問題について教えあったりして物語が進んでいきます。本の最初のほうは、中学や高校の数学の基礎に近い内容なので、復習のような感じでスイスイと進んでいくのですが、中盤のあたりから急激に怪しくなっていく、実際にノートに自分で式を書いてみても理解ができずに、結局は物語を追うだけで終わってしまうという、読み手としては情けない結末をむかえてしまいます。現在、3冊目を読んでいるところですが、すでに敗北の予感が・・・

ちなみに、この数学ガールは、コミックスにもなってるらしいですが、そちらのほうは、まだ読む機会を得ていません。

なお、冒頭の「萌え」ですが、数学ガールの場合はとても抑制が効いていて、好感がもてる良い感じですよ。



編集雑記

JAXAのHTV(コウノトリ)の打ち上げ時刻が発表されました。打ち上げ時刻は、ISSが種子島の上を通過する時刻と同期するように設定されるのですが、今回の場合は、これとあわせて、打ち上げ後に地球を1周して戻ってくる時刻がちょうど日没後になって、HTVが西から南の方向へISSを追いかけて通過していくのが良く見えるという絶妙のタイミングを狙っています。事業仕分けで丸の内にあるJAXA-Iの廃止が決定になって以降、ずいぶんと広報事業に熱心になりましたね。そういえば、はやぶさのサンプルリターンの報道発表は事業仕分けの直前という絶妙のタイミングでした。さすが日本の科学技術の粋を集めた世論誘導の策士・・・ やりますなあ(^_^)V

さて、先日大阪市立科学館で全天周映像版のHAYABUSAを見ました。DVD版もとても感動ものでしたが、全天周版はこれを大きく超える迫力でした。

でも、プラネに行くと、「はやぶさ」のほうはそっちのけで、つい背景の星を結んで星座を探してしまうという、星屋の性が悲しいです。

Kz_Wada / 和田一人

